

地域包括支援センター長森だより

いつまでも住み慣れたこの街で…



～こんにちは、あなたの街の地域包括支援センターです～ 令和2年3月号

元気な方も、ちょっと心配な方も

地域包括支援センター をご活用下さい

地域包括支援センターは、岐阜市が委託した公的機関で市内にそれぞれの区域ごとに19カ所設置されています。センターには保健師または看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員の専門職が配置され、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で暮らしていけるよう、身近な総合相談窓口として生活に関する様々な相談をお受けしています。電話や来所による相談のほか、来所が難しい場合は訪問による相談も応じていますので、お気軽にご相談下さい。

実際に相談があった例をご紹介します

足を骨折した一人暮らしの父親について、相談しました。自宅に直接来てもらい、家の環境を整える福祉サービスは何かあるのか紹介してもらいました。



認知症の疑いのある引きこもりがちの母親について、相談しました。認知症の知識や何に気を付けたら良いのかなど具体的に説明してもらいました。

気の合う仲間、集まることのできる場を作っています。地域包括支援センターに時々来てもらい、色々な情報交換をしています。



頼れる家族がいないので、入院などになった時が心配で相談しました。将来に備えてどんなサービスがあるのか教えてもらいました。

相談の内容は守秘義務がありますので、安心してご相談ください。どなたでも無料でご利用いただけます。

岐阜市地域包括支援センター長森

058-245-2855

[裏面もご覧ください]

街角スナッフ ～地域活動紹介コーナー～

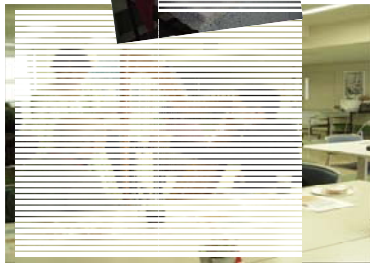
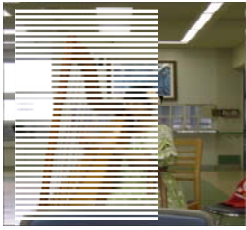
認知症疾患医療センター ふれあいカフェご紹介します☆



地域包括支援センタースタッフが
お邪魔させていただきました！

12月24日(火) 14時～岐阜病院 認知症疾患医療センター ふれあいカフェに参加させて頂きました。ふれあいカフェとは
☆認知症のある方
☆認知症のある方を介護している方
☆認知症のある方を介護されていた方を対象に集まり、日頃の悩みを話したりアドバイスもらったり・・・みなさんの気持ちが少しでも楽になれる場です。今回はクリスマスということで 澤田智美先生によるアルパ演奏会が行われました。和気あいあいとした雰囲気の皆様楽しい時間を過ごされていました。

アルパ演奏会
とてもきれいな音色でした…



ダブルケアという言葉、ご存知ですか？

ダブルケアとは子育てと親や親族の介護が同時期に発生する状態をいいます。少子化・高齢者の増加・女性の晩婚化の進行により、ダブルケアになる世帯が増加しています。育児と介護の生活に挟まれて「働きたくても働けない」など生活が苦しくなる世帯が増えています。ダブルケアで悩んでいる方、身近に悩んでいる人がいる方は、地域包括支援センターまでご相談ください。



岐阜市地域包括支援センター長森

☎058-245-2855

〒500-8127 岐阜市塩町2丁目32

訪問・来所などによる相談の受付

月曜日～土曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～午後5時

電話による相談の受付

24時間、年中無休で受け付けます。

交通のご案内

岐阜バス 東興町 下車徒歩10分

ホームページ <http://www.gifuroujin.or.jp/chikihoukatsu>

